

水キーパー PRESENTS

すずる

S U Z U R U T
O V E R F L O W W A T E R

地元貢献を主軸に、人と人・人と企業・企業と企業を結ぶチラシ情報誌



「すずるっ」(=すずれる)とは、佐賀の方言で、液体が溢れてこぼれ落ちる様子を表しています。地元を愛してやまない私たちの溢れる思いを込めて命名しました。

光・断熱・気密性
快適な家づくりに欠かせない分野の
スペシャリストです



●PICK UP インタビュー 田島サッシ店 田島 隆博さん

●やさしい法律知恵袋 「公正証書遺言の作成」について

●暮らしのいいね ワクワク生活術 洗濯機の排水口が詰まつたら?

●元気の処方箋 膝が痛い時のセルフメンテナンス

●街角トピック ねえ知っと～ 白玉饅頭 元祖 吉野屋 吉村 陽子さん

●水キーパーのオシゴト 住環境の「困った」をお手伝い

2024

Vol.

6

大和町 限定配布
三日月町(一部)

父が興したサッシ店の二代目。
新築のほか、断熱の
リフォームでのニーズも増。

Window Specialist



On



(上) サッシ枠に合わせて専用のカッターでガラスをカッティング。(左) サッシ枠のサイズは依頼主の要望に合わせて自在に調整します。(右) サッシ枠にはめたガラスを固定するために、ゴムを埋めています。



高校でソフトボール部に所属していた娘さんを陰で支えた田島さん。ピッチャーマウンドを綺麗にしています。休みの日はソフトボールをしていた娘さんのサポートをすることが多かったそうです。



(左) 心配ながら娘さんの試合を応援する様子。(右) 練習場の補修を保護者の方たちと一緒に作業。ネット張りもお父さん達で!!

Off

まちのプロフェッショナルのお仕事についてお話を聞くコーナーです。今回は、大和町でアルミサッシ・エクステリア・住宅機器を取り扱う田島サッシ店の田島隆博さんにお話を伺いました。サッシは建築工事とどのような関りがあるのでしょう?

Uターンを機に父がサッシ店を創業

親父は佐賀生まれですが、自分が生まれた当時は名古屋に住んでいました。小学校に入学するタイミングで家族で佐賀にUターンして、昭和51年に父がサッシ店を始めました。

春日小学校に入学して野球と出会い、大和タイガースという少年野球チームに入つてからは、中学校、高校と野球一色の日々の学生時代を送りました。高校卒業後は、

名古屋の会社時代は全国チーンのレス特朗やコンビニの現場など、割と大きめの現場を多く経験してきました。佐賀に戻つて来てからは、主に戸建ての住宅を受注することが多く、新築はもちろん最近ではリフォームの案件も多く受注しています。

サッシの仕事は、新築の家を例にすると、枠組みをバッタリとはめ込む工程に関する業務になると思います。設計図が出来たら寸法に合わせてサッシやガラスを注文して、うちで組んでから現場で取り付けを行います。これらがきれいに収まった後に外

戸建ての現場を中心に細かい要望にも対応

後を継ぐかもしないと思い、家の仕事と同じような業種の会社に就職して4年経つ頃、親父から「人出が足りないから戻ってきて」と言われて佐賀に帰ってきました。当時、都会ではバブルが弾けた頃で不況モードでしたが、佐賀では工事もたくさんあって忙しい状況だったんです。

「サッシ店」という看板を掲げていますが、カーポートやテラス、シャッターの設置なども対応しています。最近では、エコ住宅のニーズも高くなり、断熱のための窓のリフォームなども増えました。

大和町で開業して約50年、おかげさまでサッシと言えば「田島」と覚えていただけようになりました。これからも地元に愛されるサッシ店としてお客様の様々な声に耳を傾けていきたいと思っています。

する

代表 田島 隆博 さん

Tajima Takahiro



豆知識

【補助金制度を使って家の断熱工事を!】

環境にやさしい家で暮らしを快適に

環境省が推し進める「先進的窓リノベ2024事業」は、エネルギー費用負担の軽減、健康で快適なくらし、家庭からのCO₂排出削減を実現するために、断熱窓の改修を促進し、既存の住宅の省エネ化を推進する事業で、断熱窓のリノベーションを行うと補助金が支給されるというものです。「窓リノベ事業者」に登録している事業所に工事を発注して窓のリフォーム工事をすると、補助金の交付を受けることができます。2024年も既に始まってますので、お近くの事業者さんに問い合わせてみてください。

やさしい 法律

知恵袋

日常生活と「法律」は縁がないようで意外と密接に結びついています。知識として知っておくと便利で安心な法律の話を分かりやすく解説するコーナーです。



司法書士・行政書士
藤尾 憲明先生

A.

今日は【公正証書遺言】について記載いたします。「公正証書遺言」は「自筆証書遺言」とは異なり、法律の専門家であり、国家機関である「公証人」が遺言者から遺言の内容を伝え聴き、公証人が作成します。つまり遺言者は自分で書く必要はありません。ですので、自筆証書遺言のように形式の不備により無効となることはなく、確実に遺言者の想いのとおり実行されます。

また2人の証人が遺言作成時に立会い、遺言書の原本は「公証役場」で保管されるので盗難や偽造の心配がなく、自筆証書遺言のように「家庭裁判所の検認」は不要です。

「公正証書遺言」に必要な書類として、
◎遺言者と相続人との関係がわかる戸籍謄本。
◎遺言者の財産を相続人以外の者(受遺者)に残す場合は

監修 [シャーロック法務事務所] 〒840-0201 佐賀市大和町大字尼寺2573-1 tel.0952-37-1283 fax.0952-37-1284

Q.

そろそろ終活を考えています。その一つが「遺言」です。ゼロからのスタートで何も分かりませんが、公証役場で保管される「公正証書遺言」を遺すにはどうしたらいいでしょうか?

公正証書
遺言



その者の住民票。

◎遺言者の財産に不動産が含まれている場合は固定資産評価証明書、登記簿謄本。

◎立ち会う2人の証人について氏名や住所等がわかる資料などがあります。

デメリットとしては公証人や証人への手数料がかかることが挙げられます。手数料は全国統一されており、遺言書に記載する相続財産の価格などによって決まりますが概ね5万円程度です。また、病気などで本人が公証役場へ出向けない場合に公証人に出張してもらうことが可能ですが、その際交通費や日当がかかります。自筆証書遺言、公正証書遺言どちらにもメリット・デメリットがあります。比較検討して自分に合った遺言書をぜひご家族のために残されでは如何でしょうか。

元気の処方箋

膝が痛む時のセルフケア



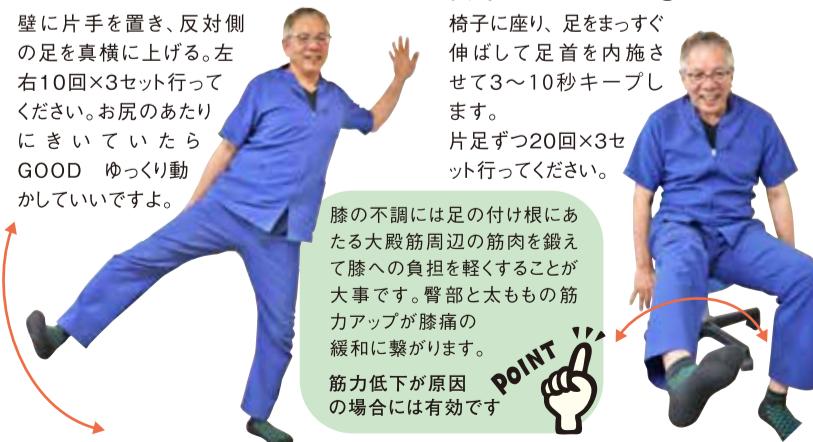
筋力低下による
膝の不調は
筋力アップで解決!

膝痛の痛みは十人十色
膝の調子を確認してみましょう。
膝が痛いと外出するのも億劫になりがち
です。あなたの膝の痛みはどのパターンですか?
膝の曲げ伸ばしの時?歩き始め?
立ちっぱなしの時?階段の上り下りですか?
車での移動が多くなり、自分の足で歩く
機会が減っている日常下で、筋力が低下
したり、食生活の変化と運動不足で体重が
増加したりすると、どうしても膝に負担が
かかるてしまいます。平坦な場所で体重の
2~3倍、階段の上り下りでは6~7倍の
負荷がかかると言われていますので、1kg
の増加が膝への負担を加速させます。
日常生活でできるトレーニングで運動習慣
をつけて、体重増加を抑制し、筋力アップす
るためにエクササイズを紹介します。

教えてくれたのは… つかはら施術院 院長 塚原 学さん

簡単エクササイズ①

壁に片手を置き、反対側の足を真横に上げる。左右10回×3セット行ってください。お尻のあたりにきいていたらGOOD ゆっくり動かしていいですよ。



簡単エクササイズ②

椅子に座り、足をまっすぐ伸ばして足首を内施させて3~10秒キープします。
片足ずつ20回×3セット行ってください。

膝の不調には足の付け根にある大殿筋周辺の筋肉を鍛えて膝への負担を軽くすることが大事です。臀部と太ももの筋力アップが膝痛の緩和に繋がります。
筋力低下が原因の場合には有効です。

不調が緩和されない時は我慢せずに専門家に相談してください。

協力 [つかはら施術院]

暮らしのいいね!

ワクワク生活術

洗濯機の排水口が詰まつたら?



「洗濯機の排水口」が詰まつて大変だったという話をよく耳にします。洗濯機の排水口が詰まる原因は、主に、髪の毛や糸くず、ポケットに入ったままのコインや洗剤かすがたまつたり、衣類についた汚れが洗濯水と混じり、排水口が狭くなってしまふから。詰まりがあった場合、洗濯機の警告音で気づいたら処置ができますが、気づかずに動かしていくと水が溢れ出たりすることもあります。こうしたトラブルが起きる前に、セルフケアで日頃から排水口の点検を行いましょう。だいたい月1回のお手入れをおすすめします。

■洗濯機の排水口を掃除する方法

もし、詰まった場合のセルフメンテナンスを紹介します。

まず最初に電源を元栓から抜き、蛇口を締めてから作業に取り掛かりましょう。



① 電源を抜き、
蛇口を締める

② 排水管の部品を取り外し、
ブラシやスポンジ、パイプ洗浄剤、重曹などを使って詰まっているものを取り除く。

③ 水を流して部品を元通りにする。
※洗濯槽の糸くずフィルターの掃除も忘れない!

作業が苦手という人は無理せずプロに任せてください。
ヤマトカンキョウでは様々な水回りのトラブルに対応しています。



川上峡名物

「白玉饅頭」発祥の店

元祖 吉野屋

吉村 陽子さん



大和町の観光スポット川上峡で明治15年に創業した「元祖吉野屋」は、140年以上もの間、道行く人々を時に見守り、時に癒してきました。現在店を切り盛りするのは、六代目の吉村正則さんと吉村家で生まれ育った妻の陽子さん。

「白玉饅頭は初代の吉村清兵衛がこの場所で始めました。以前、お客様がうちの店での思い出を話して下さったことがあります。長い歴史と人との繋がりを実感しました。私たちも未来に繋げるために「今」を大切にしています」と陽子さん。白玉饅頭の原料は県産の

うるち米、北海道産の小豆、砂糖と塩ぬ製法で作られています。伝統を守りながら商品開発にも積極的に取り組み、えびす最中や玄米白玉饅頭のか、全国発送に対応した冷凍白玉饅頭も店頭に並んでいます。

「休憩場所があったら…」というお客様の要望からカフェも併設し、白玉饅頭やパフェを楽しむことができます。ミニ白玉饅頭が載った抹茶パフェ(1000円)は人気メニューの一つ。川上峡の四季を感じながら気の置けない友人とゆっくり過ごしてみては。

川上峡を楽しめる「和・CAFE」を併設



店に入るとすぐ陳列ケースがあり、笑顔で迎えてくれる。



代表商品の白玉饅頭をはじめ、玄米白玉饅頭、あずまだごなどのオリジナル商品。



国道263号線沿い、福岡方面へ向かって右側。白玉饅頭のマスコットは地元の友人が製作したもの。



肥前びーどろのグラスに盛り付けられた「抹茶パフェ」。白玉饅頭と抹茶のセットや白玉ぜんざいもある。

SHOP INFORMATION

元祖 吉野屋

問い合わせ

佐賀市大和町梅野173
0952-62-0235

営業時間

カフェ 9:00~17:00
販売 8:00~17:00 (17:00以降は売り切れ次第閉店)
定休日: 第2・4木曜

HP <https://www.yoshinoya-net.com/> @ganso_yoshinoya

屋根工事 外壁塗装
住宅改修 建具修繕

解体工事 間取変更
介護予防 水道工事

地元愛 溢れる職人を 繋いで住環境の「困った」を お手伝いします。



お客様



水キーの
ヤマトカンキョウ

“困った”時のお問い合わせ先
0952-62-0059



地元の職人さん

HOUSE
MAKER

刷染みの工務店
・ハウスメーカー

ワンストップで
相談できる

水キーの
通信、「すずるっ」による
情報提供



0952-62-0059

信頼と確かな
技術力の提供

・万全の施工管理
・お客様の紹介



佐賀市北商工会

本誌の表紙を飾る職人の方々は、すべて佐賀市北商工会の会員で、かつ私も45歳まで所属していた青年部時代の先輩や後輩になります。

今回取り上げさせていただいた田島先輩

は、青年部活動の中でも、当時二大イベントだった「若い経営者の主張発表大会」、「県内ソフトボール大会」において、常に結果を残すことに執着し、自ら率先し、かつ周りの仲間を鼓舞して、チームの波動を高める牽引者であります。ただ青年部に入部した当初は「怖い先輩」のイメージが強かったよう思います。

「編集後記」

水キー PRESENTS
すずる
SUZURUT
OVERFLOW WATER

2024

Vol. 6

■発行／ヤマトカンキョウ株式会社
令和6年5月発行
■発行人／牧瀬正和



私たちの友好の証をサッシをフォトフレームにして表現してみました(笑)

お便りやカルチャー教室、スポーツ教室など、取り上げてほしい情報は弊社までご連絡ください。

商工会青年部宣言には、「創造力と行動力をいかし、地域振興発展の先駆者になる」「新しいまちづくりの原動力となる」という誓いの言葉があります。青年部を卒部した後も、家業はもちろん、地域振興の各方面で活躍している先輩方の後ろ姿を見ると、当時のことが懐かしく思えてきます。